



EVIDAS®

データ収集ソフトウェア

特長

- HBM DAQシステムのセットアップ/管理
- 計測データの表示
- 演算ライブラリを使用したオンライン分析
- 各種フォーマットでのデータ保存とエクスポート
- HBMクラウドストレージへのアクセス
- データ収集中の記録データ参照
- レポート機能

Data sheet



エディション

- EVIDAS Essential - データ収集、オンライン分析、表示、保存
- EVIDAS Viewer - 記録データの表示

対応するWindowsバージョン

- Windows 7 (64 Bit)
- Windows 8.1 (64 Bit)
- Windows 10 (64 Bit)

表示言語

- 英語
- ドイツ語
- 中国語
- 日本語
- フランス語

対応するDAQ製品群

- QuantumX
- SomatXR
- MGCplus
- PMX

異なるDAQファミリー(QuantumXとMGCplusなど)の組み合わせでのデータ収集には対応していません。

要件	最小	推奨
画面解像度	1366×768	1920×1080
グラフィックスハードウェア	DirectX9互換	DirectX11互換
プロセッサ	シングルコア	クアッドコア
RAM	8 GB	16 GB
ハードディスク	HDD	SSD
ディスク空き容量	インストール時: 400MB、記録時: 5GB	
インストール	.NET Framework 4.7.2 (セットアップに付属)	

HBMクラウドストレージへのアクセスにはアクティブなインターネット接続が必要です

オプション:	部品番号	詳細
シングルシートライセンス	1-EVIDAS	PC1台用 アクティベーションプロセスで、ライセンスがPCに割り当てられます。
フローティングネットワークライセンス	1-EVIDAS-FN	ライセンスをPC間で共有します。 ライセンスサーバでライセンスが管理されます。
ソフトウェア保守	1-EVIDAS-MT1	EVIDAS Essentialソフトウェア保守1年間: - テクニカルサポートからの直接サポート - 保守期間中のEVIDASソフトウェアの新しいリリースの更新 - HBMクラウドの5GBの保存容量の提供

EVIDASは仮想マシンでのアクティベーションは出来ません。仮想マシン上でのトライアルは可能です。

機能の概要

機能	説明	EVIDASエディション	
		Viewer	Essential
データ収集	最大12 MS/sまたは100 MB/s		X
CANバス, CAN FD信号のレコーディング	CANバス, CAN FDモジュールのサポート、MX471C, ML71等		X
測定データのリアルタイム表示	y(t)チャート: 概要/タイムウィンドウ、最大16軸レイヤ、リアルタイムデータと保存データを同じグラフ上に表示 X-Yチャート: 最大16軸まで複数信号の表示、全体区間、時間区間 数値表示 ライブFFT データテーブル (リアルタイム値/統計値) テキスト 全画面モード		X
計測/データ収集	記録の開始/停止について: 収集開始/収集停止、トリガ、指定時間		X
	プリトリガ/ポストトリガ		X
	記録モード: 全データ記録		X
	繰り返し収録		X
	試験情報およびチャンネル設定をメタデータとして保存		X
データの保存形式	EVIDAS PNR形式 ASCII Excel MDF 4 MATLAB UFF58 (バイナリ/ASCII)		X
統計値	最小、最大、平均、標準偏差をEVIDAS PNR形式データファイルで各チャンネル保存		X
アナログ信号のサポート	スケールされた計測信号を電圧出力に出力するアナログ出力の構成		X
自動開始	EVIDAS開始後、自動的に事前定義されたEVIDASプロジェクトを読み込んで計測を開始します		X
リアルタイムデータ分析			
算術演算	四則演算に加え、基本代数および指数関数 対数 三角関数		X
ロゼット演算	以下の演算、主応力、主ひずみ、角度、応力X、応力Y、ひずみX、ひずみY、参照応力、せん断応力、せん断ひずみ ワンステップ複数ロゼット演算 横感度補正		X
周波数分析	計測画面でのライブFFT: ピーク, 実効値 (RMS), パワースペクトル (PS), パワースペクトル密度 (PSD) 平均化 ピーク検出		X
クラウドインタフェース			
HBMクラウドストレージへのアクセス	クラウドへのデータのアップロード (自動/手動) クラウドを利用してデータ共有が可能 ソフトウェアメンテナンス契約期間中は5GBの容量が使用可能です		X

機能	説明	EVIDASエディション	
		Viewer	Essential
ウェブ描画のライブデータストーリーミング	IoTエンドポイント: マイクロソフトPowerBI, ボッシュ PPMP (Production Performance Management Protocol), InfluxData, InfluxDB, 一般的なRESTエンドポイント		
ポストプロセスデータ分析/処理			
データの管理	記録したデータファイルの検索/参照 メタ/トレーサビリティデータの詳細表示 完全記録または単一チャンネルをプロジェクトに追加	X	X
グラフィカルデータの表示	y(t)チャート: 最大12軸レイヤ X-Yチャート: 最大16軸まで複数信号の表示 データテーブル (統計値) 全画面モード	X	X
データのインポート	catman binファイル (メタ/トレーサビリティデータを含む)	X	X
データのエクスポート形式	EVIDAS PNR形式 ASCII Excel MDF 4 MATLAB UFF58 (バイナリ/ASCII)		X
レポート機能	表示パネルの印刷		X
オートメーション			
外部スクリプトの実行	DAQ停止後のWindows PowerShellスクリプトの自動実行		X
追加システム機能			
デバイス構成	サンプルレート フィルタ ゼロバランス デバイス名 IP設定 (QuantumX、MGCplus) ファームウェアアップデート (QuantumX、MGCplus CP52)		X
センサマネージャー	センサテンプレートの作成と編集 HBMセンサデータベース		X
I/Oおよびチャンネルの パラメータ設定	TEDS センサデータベース 独立したチャンネル設定ダイアログ 表形式を用いた設定 (Excelに似た形式)		X
DBCファイルを使用した CANバスのパラメータ設定	QuantumX、MGCplus		X
診断機能	チャンネルステータス DAQステータス システムイベントのロギング		X
校正データ	QuantumX、SomatXR、PMXデバイスからキャリブレーション証明書をダウンロードして表示		X

記載内容は変更される場合があります。本仕様書の記述はすべて当社製品の一般的な説明です。製品の補償を示すものとして理解されるべきものではなく、また、いかなる法的責任を成すものでもありません。記述に差異が有る場合にはドイツ語原本が正となります。なお含まれる図面はドイツ語原本の複製であり、すべて一角法で作成されています。

スペクトリス株式会社HBM事業部
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-6
司町ビル4階
TEL 03-3255-8156 FAX 03-3255-8159
URL www.hbm.com/jp E-mail hbm-sales@spectris.co.jp

measure and predict with confidence

